

## 2-3 武士の政治が始まる 元との戦い

P112~P113

名前

6年 組 番

①【ねらい】元との戦いの様子と幕府の政治に対する影響を考える。

②【基本】教科書の図7を見て確認しよう。

・ 絵画資料名

蒙古襲来絵詞

・ どの戦いか。

元

・ 左側は（ **モンゴル** ）人で、2度にわたって九州北部をせめてきた。

③【ポイント】左側と右側の戦いの様子を比べて、気づいたことや思ったことを書こう。

・ 左側

- ・ 弓矢を使っている。
- ・ てつほうという新兵器を使っている。
- ・ 攻めているけど、逃げている人も
- いる。
- ・ 集団で戦っている。

・ 右側

- ・ 武士がよろいを着て戦っている。
- ・ 馬から血が出ていて激しい戦い
- だった。
- ・ ほかの武士がいないのはなぜか。

④どのようにして元軍を退けたのだろうか。

- ・ 苦戦したけど、激しく戦い、暴風雨で
- 元軍が損害を受けて引き上げた。



⑤幕府と御家人との関係はどうなったか。

- ・ 御家人は多くの費用を使ったけど、
- ほうびの土地をもらうことができなかつ
- た。
- ・ 関係がくずれて、幕府の力がおとろえ
- ていった。

⑥竹崎季長は、「蒙古襲来絵詞」で何をえがかせたかったのだろうか。

- ・ 戦いの様子だけではなく、土地をもらうまでの事情を表したかった。
- ・ 自分のがらも表したかったのだと思う。